

地域づくり活動 NPO 事業助成事業 実績報告

事業区分 (6-1)

団体名	自由演劇倶楽部 えん	代表者名	(職名) 会長	(氏名) 朝倉有子
事業名	市民による自由演劇倶楽部の推進事業			

< 事業実施実績 >

年月日 定例は「月1回」「毎○ 曜日」等で記入	場所	参加者 一般(ス タッフ)	活動内容 (勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) 講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記
令和5年 4月 2日	東り伊丹ホ ール	約60 (7)	伊丹の民話の朗読劇「鯉石ものがたり」を演じる。
4月15日	あすパーク	約25 (3)	あすパーク3周年イベントで神戸の民話の朗読劇「茅の輪」「鹿の夢」を演じる。
5月 6日	芦屋ルナホ ール	約150 (4)	映画「あの日の公園1995」他2本の映画上映会とトークイベントを行う。
5月 9日	灘区 おやこ広場 「むすかり」	5 (1)	「むすかり」主催のイベントで地域住民対象の発声練習を行うための事前打ち合わせ。
5月17日	灘区 おやこ広場 「むすかり」	2 (1)	「むすかり」のイベントにおいて発声練習を実施。 講師朝倉有子
6月12日	生きがい活 動ステーシ ョン(灘区)	1 (1)	生きがい活動ステーションのイベント(朗読劇など)について打ち合わせを行う。
6月17日	あすパーク	約15 (1)	あすパーク3周年記念イベントにおいて『あの日の公園～1995』を上映の後、地域住民との意見交換会をする。
6月19日	神戸市西区 天が岡	2 (1)	FMYYの演目ヤングケアラーの出演者と台詞の打ち合わせをする。
6月26日	東灘地域助 け合いネッ トワーク	約15 (1)	地域住民対象の発声練習を実施した。 講師朝倉有子
7月20日	コープ甲南	約30 (12)	地域いこいの輪のイベントに出演する。神戸の民話の朗読劇「求女塚」「雀の松原」を演じる。
7月27日	横屋会館	約20 (1)	地域の様々な団体が参加し地域住民対象のイベント等の打ち合わせを行う。
8月24日	FMYY(YouTu be)	(12)	朗読劇“ヤングケアラー”の収録。 中学生のヤングケアラー2人を中心にしてヤングケアラーの問題を扱ったもの。9月3日公開配信。 令和6年1月26日時点で331回視聴あり
11月 5日	西宮 Pub Galway	1 (2)	満福寺のイベントへの出演依頼と打ち合わせを行う。

11月13日	コミュニテイ・サポートセンター神戸	2 (1)	自由演劇倶楽部「えん」のサポートメンバーの採用についての相談と打ち合わせを行った。
11月18日	鈴蘭台	約10 (1)	鈴蘭台において映画『明日のわすれもの』の上映会の後、地域住民と意見交換会を持った。
11月25日	西青木総合会館	約100 (11)	福池秋の宴にて神戸の民話の「求女塚」を演じる。
12月18日	満福寺	約30 (10)	お寺で居場所のイベントで神戸の民話「北向き地蔵」を演じる。また、ヒーリングの体操や発声練習や歌もあった。
12月20日	FMY (YouTube)	(1)	令和6年からの新番組“知らなかったぁ～神戸のあんなこと、こんなこと”の事前告知と収録 朝倉会長 令和6年1月26日時点で50回視聴あり
令和6年 1月11日	FMY (YouTube)	(1)	「知らなかったぁ～神戸のあんなこと、こんなこと」において「北向き地蔵」を配信した。 朝倉会長 令和6年1月26日時点で34回視聴あり
発声練習(定例) 令和5年4月1日 ～令和6年1月31日 毎月第2木曜 13:30～14:00	あすパーク	11 (6)	令和5年4月1日～令和6年1月31日 4回 地域の方々を対象に発声練習や滑舌の基本を中心に参加者に合わせてメニューを実施。 令和6年2月以降も実施予定
レッスン(定例) 令和5年4月1日 ～令和6年1月31日 毎月第2.4木曜 13:30～15:30	あすパーク	メン バー 228	令和5年4月1日～令和6年1月31日 22回 神戸や兵庫の民話を題材にしてオリジナル脚本をおこし練習している。 演技指導として現在2名の先生方に教えてもらっている。 令和6年2月以降も実施予定
地域の居場 (定例) 令和5年7月6日 ～令和6年1月31日 毎週木曜日 10:00～12:00	コープリビング甲南レストスペース	一般 262 スタ ッフ 90	令和5年7月6日～令和6年1月31日 20回 『わいわい・がやがや おしゃべりカフェ in「えん」』という名称で令和5年7/6にスタート。コープリビング甲南の利用者の方々と様々な出会いや交流が生まれている。平均して約20人の利用がある。 令和6年2月以降も実施予定

< 効果と成果 >

地域の人が民話を通じて地域に関心をもつきっかけになるように、地域の民話をメンバーが脚本を作成し公演した。今年度は新たに神戸地域の民話を7話、伊丹の民話を1話を脚本のストックに加えた。ストックの中から6つの民話を5箇所で開催で公演した。高齢者から子どもまで多くの観客に民話を届けることができた。地域の由来を知ることによって地域の魅力を見直すことができた。

また、発声練習やレッスンを通じて、声を出す機会をつくり高齢者の健康向上に役立った。

メンバーも2人増え、50歳代から70歳代までのメンバーが活躍している。

YouTube配信はヤングケアラーの問題を取り上げ8月25日に配信し、331回視聴(2024年1月27日時点)されている。ヤングケアラーのことを考えるよい機会になったなどの反響があった。今後もタイムリーなテーマにチャレンジして活動を継続していく。

居場所では地域の色々な分野で活動している人々との思わぬ出会いがあり、居場所に関する話をしてほしいなど幅広く地域の方々と交流ができ、団体名に入っている「えん」が文字通り「縁」になっていき地域に密着した活動に繋がっている。

< 今後の展望 >

今年度の取り組みで「北向き地蔵」(洪水を防いだ地蔵さんの話で中央区の三宮に祀られている)、「求女塚(一人の乙女と二人の青年の悲恋物語で、灘区と東灘区に碑がある)などの民話を朗読劇で発表した。どの年代層にもあまり知られていないことがわかり、やりがいのある活動であると思った。

そのため、朗読劇の演技技術のさらなる向上を目指すほか、他の朗読劇団や演劇団体と交流し技術を高める。

インディーズを中心にした映画作品の出演の経験を演技向上につなげる。

また、居場所についてもコロナ禍を経て活動の低下が続いている。

居場所の『わいわい・がやがや おしゃべりカフェ in 「えん」』は東灘こどもカフェさんを中心にした来期のコープリビングセンター甲南での居場所拡大の計画に参画の予定で、地域交流がさらに広がる予定である。

令6年1月から始めたFMYYでの民話の朗読や神戸の話題を提供する番組を軌道に乗せ、発信手段を増やしたい。

活動の広がりによって、一部のメンバーに負担がかかるのを避けるため、演ずるメンバーとは別に運営をサポートするメンバーをつくり人員の拡大を図りたい。

< 収支決算書 >

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	1 5 7 , 0 0 0
自己資金	1 5 8
合計	1 5 7 , 1 5 8

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直接 経費	旅費交通費	4 7 , 5 5 0	4 7 , 5 0 0
	消耗品費	4 6 , 1 0 8	4 6 , 0 0 0
	人件費	2 6 , 0 0 0	2 6 , 0 0 0
	謝金	1 2 , 5 0 0	1 2 , 5 0 0

	小 計	1 3 2 , 1 5 8	1 3 2 , 0 0 0
間接經費（一般管理費）		2 5 , 0 0 0	2 5 , 0 0 0
	合 計	1 5 7 , 1 5 8	1 5 7 , 0 0 0